



現在完了形

ポイント	現在完了形 = 過去 + 現在（※現在が中心）
例文	<i>I have just done my homework.</i> (私はちょうど宿題を終えたところです)
TOEIC	重要度は5。現在完了形を問う問題は少ないが、各パートで頻出する。その際に、過去形との違いを明確にしておく必要がある。

未来完了形

ポイント	現在完了形のイメージを未来に平行移動するだけ。
例文	<i>I will have lived in Tokyo for three years next year.</i> (私は来年で東京に3年間住んだことになる)
TOEIC	重要度は3。未来完了形の深いところを問う問題はない。また、英文中には現在完了形ほどではないが、それなりに出てくる。

現在完了形と共に使えない語句

ポイント	現在に触れない語句 → 現在完了と共に使えない。
例文	<i>I went to Tokyo twice when I was young.</i> (私は若いときに2回東京に行ったことがある)
TOEIC	重要度は1。受験英語だと非常に重要だけど、TOEICだとPart5を含めてこの知識が問われることはない。ただ、現在完了形のイメージをしっかりつかんでいれば簡単。

完了進行形

ポイント	「継続」は完了進行形 (have + been + ~ing) を使う。
例文	<i>She has been waiting for three hours.</i> (彼女は3時間ずっと待っている)
TOEIC	重要度は4。Part5.6で問われるし、英文中にも出てくる。現在完了進行形 (have + been + ~ing) が圧倒的に多い。

過去完了形

ポイント	過去の過去、すなわち、大過去であれば過去完了形。
例文	<i>I had lived in Tokyo for three years when he was born.</i> (彼が生まれた時には私は3年間東京に住んでいた)
TOEIC	重要度は1。受験英語だとかなり重要なポイントだが、TOEICでは問題で問われることはほぼない。さらに、英文中でも出てくることは少ない。

参考図解（完了時制のイメージ）

